



# H I M E K A N

姫路市医師会看護専門学校

VOL. 5

2015. 7 発行

## ●● ご挨拶 ●●

今年、最も大きなイベントは、本校創立10周年記念行事と記念誌の発行です。

4月4日（土）は、記念式典と、前後して平成27年度の入学式と記念祝賀会も、同日に催されました。当日を振り返ってみます。

入学式の記念写真は、これまでの校舎内での撮影と異なり姫路市文化センター玄関前の屋外で撮りました。当日は無風・晴天で春先にしては日差しが強く、「にっこり笑って」といわれても太陽がまぶしく汗ばむ天候でした。できあがった記念写真は、案の定「しかめ顔」の面々が並んでいました。

記念式典に先立つ演奏会は、ピアノとフルートの二重奏で、馴染みのある名曲が数曲演奏され会場を和ませました。とくにオカリナという手のひらに入るサイズのシンプルな楽器を吹かれたとき、陶器特有の細くて高い清涼感あふれる音色は、ひととき参列者の心を癒やしてくれるものでした。その後の記念式典は、おもな実習病院の院長・総師長さんなどの来賓の方々が壇上に列席されて、丁寧な祝辞をいただき、厳かな雰囲気のもとで執り行われました。

記念講演では、石巻赤十字病院の副院長と看護部長を兼任されている金愛子氏による「災害看護」についてのお話を伺いました。彼女に関しては懇意にしています基幹病院の院長から、事前に功績を聞かされていました。東日本大震災に遭った際、被災者でありながら被災者の目線で傷病者に献身的に救護活動をされ、自身の職務を全うされたのです。

日頃の災害看護教育の重要性を説かれた講演内容は、災害に直面した時の私たち医療従事者の在り方に多くの教訓を示されたものでした。

今回の記念式典は本校創立後初めての行事でしたが、滞りなく無事に終えることができました。私にとっては3度も式辞を述べねばならず、緊張の連続でしたが有意義な体験ができたすばらしい日でした。来賓者や教職員・学生達にとっても、それぞれに思い出の残る一日であったと思います。



学校長 吳本良雄

## 看護師のための新たな取組み！公開セミナーを開催

一昨年から、本校では、市内で活躍中の看護師の方のスキルアップを目的とした看護師生涯教育研修会を開催しています。

今年度は、その研修会からもう一步幅を広げ、将来市内の医療機関に就職を考えているが、休職中の看護師の方（潜在看護師）も対象とした看護力アップセミナーを開催することとなりました。

1つのセミナー全3回で1つの期と考え、7月を第1期、10月を第2期、1月を第3期として3期各3回開催することとなりました。

右のチラシは第1期（7月）のセミナーの内容です。脳神経系に関するフィジカルアセスメントについて基礎編、構造と機能、演習としています。10月は消化器系、1月は運動器系のフィジカルアセスメントです。

講師の先生も、大学教授や医師、看護師と様々な分野の方をお招きします。興味のある方、また復職を考える知人の看護師の方等に紹介していただき、参加していただけたらと考えています。詳細は本校ホームページや学校へご連絡ください。みなさまのご参加お待ちしております。

# 創立 10 周年記念行事を開催

本年 4 月 4 日（土）姫路市文化センターにおいて、本校創立 10 周年記念行事を開催しました。

入学式、記念演奏会、記念式典、記念講演会、そして姫路商工会議所にて記念祝賀会を催しました。今年の入学式は、新入生はもちろん 2 年次・3 年次・教職員・保護者の方々が参加する盛大な式でした。学校長は「看護師は魅力がある仕事、医療は知識と技術がどんどん変化し、看護師は、その新しい知識と技術を日々学んでいかなければならぬので、仕事にあきるということではなく、進歩する仕事である。そして奥が非常に深い仕事で人間性や優しさ、そして人間を探求することを求められる仕事である。

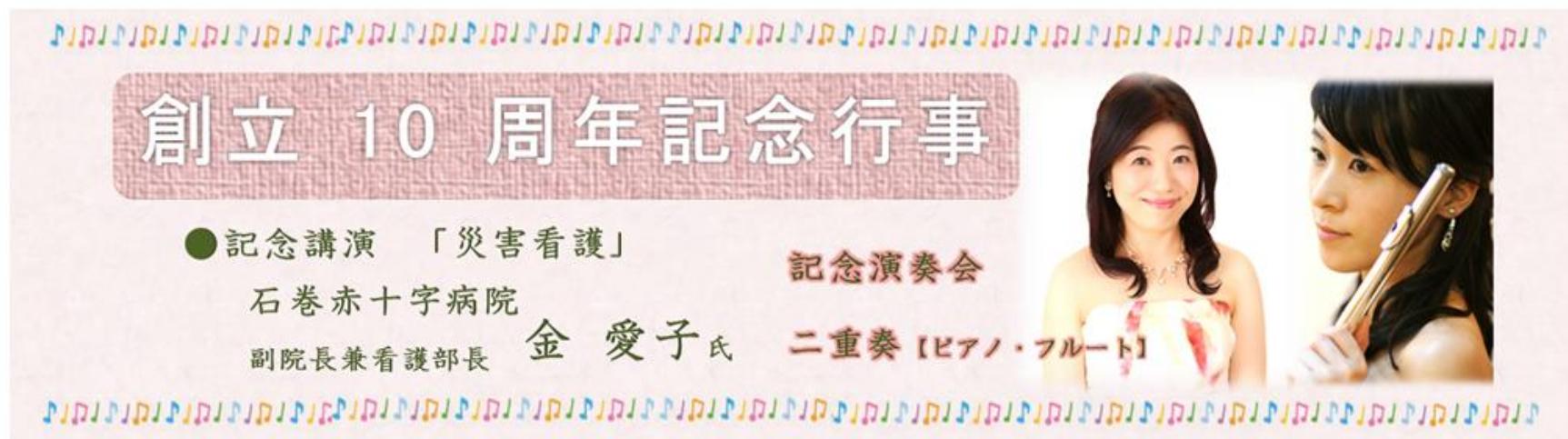


在学中にさまざまな人のコミュニケーションを大切にしながら思い切り勉強してください。」と新入生を鼓舞し、在校生歓迎のことばでは、2 年次学生が、「はじめはとまどうこと多く、心が折れそうになるかもしれません、今、この時の熱い思いを思い出し自らを奮い立たせ、また同じ看護師の道を選んだ仲間と思いを分かち合い夢の実現に向けてがんばっていきましょう。」と新入生を励まし、新入生 83 名を迎えた。そして新入生代表は、「看護の大切さと責任を強く感じ、明日から新入生の仲間と互いに助け合い励まし合って立派な看護師になるために

看護の知識と技術を修得し、心豊かな人間性を目指し努力していきます。」と誓いのことばを述べ、これから的新生活へのスタートをきった。全学生による校歌斉唱が文化センターに響き式を終えた。

そして創立 10 周年記念式典へと舞台は変わり、まずは、記念演奏会が催された。ピアノとフルートによる二重奏。「アベマリア」からはじまり「みかんの花の咲く丘」「七つの子」と日本曲が 2 曲入り、オカリナによる「海の見える町～魔女の宅急便より～」そして映画音楽で有名になったちょっと違う「アベマリア」、最後に「リベルタンゴ」を演奏し華やかに記念式典の開幕を飾った。次の記念式典では、多くの関係者から看護師養成についての熱意や必要性、この学校の未来や姫路市内の看護師の看護力 UP に向けての期待や思いを語られた。また、姫路市医師会長より学校にご貢献いただいた初代校長 井村先生や第 2 代校長 寺田先生、学校医 福本先生に対し感謝状を贈りました。また、来賓の方々からは、「看護師には、専門的な知識や技術の修得はもちろんのこと人としての教養や倫理観を身に付け質の高い看護の提供が求められている。またチーム医療の一員として医療と生活を繋ぐ専門職としての期待が大きい。」と看護師という職業への期待と困難ながらもやりがいのある仕事であるとの言葉をいただき、学生も真剣な面持ちで受け止めていた。





記念講演会は石巻赤十字病院副院長兼看護部長の金愛子氏を招き「災害看護」というテーマのもとにご講演いただいた。

金先生は、先の平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災で、ご主人を亡くされ自宅も失った被災者でありましたが、被災を免れた石巻赤十字病院において「あらゆる状況下で人間の命と健康、尊厳を守る」という赤十字の看護師としての使命を果たすため、病院を離れることなく献身的に職務を全うされ、こうした災害時の看護とこれまでの看護教育の分野での功績が認められ、2013 年の第 44 回フローレンス・ナイチンゲール記章を受賞された方です。

石巻赤十字病院を紹介し災害時に職員がどのように災害対応をしたのか、そして金先生の歩んできた看護の道をご講演いただきました。

石巻赤十字病院は災害拠点病院としての使命を受けており、高次診療機能を備えて医療の簡潔を目指し、地域の医療連携を積極的に推進し、ウォークインから救急まで断らない対応を心がけており、地域の患者さんのニーズに合わせた診療体制をとっている。断らない医療、受け入れる医療をとっていたので震災時に多くの傷病者が搬送されてきたが、職員も日常の業務として対応できたとのことであった。理念によって培われた日々の志しと活動が、あたりまえのように災害時に献身的な行動へと移ることができたとのこと。見習うべきところ、学ぶべきところが多くあった講演であった。

同日の夕方からは、姫路商工会議所に場所を変え、記念祝賀会を催しました。学校関係者はもちろん、医師会関係者、来賓の方々、現学校教職員で行われた祝賀会でした。

改めて創立 10 周年を迎えることができた喜びと感謝の気持ち、そして今後重ねる年ににおける看護師養成そして育成への道への責任の重さを実感し、教職員一同、より一層精進してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申しあげます。



## 記念講演会 15:40~



平成 27 年 3 月 1 日に「姫路市医師会看護専門学校 創立 10 周年記念誌」を発刊いたしました。本校 1 階図書室にて閲覧できますので、来校時には、お寄りください。

## 第7回看護師生涯教育研修会 開催案内

今年度も姫路市内の医療機関にお勤めの看護師の方々を対象に、看護職の質の向上を図ることを目的とした研修会を開催します。昨年度の2月に開催した「第6回看護師生涯教育研修会」では、136名の方が参加してくださいました。毎回研修会開催後にアンケートを回収しており、そのアンケート中で「今後のテーマについて」として希望調査させていただいておりました。その中で一番多かった内容が「クレーム対応」。どの職種にとっても課題となる内容です。今年度はその「クレーム対応」をテーマに取り上げ8月と2月に開催してまいりたいと考えております。8月の内容は次のとおりとなりますのでご案内申し上げ、みなさまの参加をお待ちしております。

### ● 第7回看護師生涯教育研修会

- ・ 日 時 : 平成27年8月22日(土) 14:30~16:30
- ・ 場 所 : 姫路市医師会館 5F 大ホール (姫路市西今宿3丁目7-6)
- ・ 内 容 : 「クレームの対応」-質向上を目指して-
   
プロに聞く対応術「苦情の理解から対応の常識」
   
講師 弁護士 森脇 正 先生 (森脇法律事務所)

※ 詳しくはホームページをご覧下さい。 [\[himeji-kango.jp\]](http://himeji-kango.jp)

### パンフレット撮影に 協力してくれた卒業生達



学校案内のパンフレット撮影を5月1日に行いました。

毎年卒業生の方にも協力してもらい、コメントいただいたり、撮影させてもらったりしています。今年は、この4人の卒業生に協力いただきました。卒後1ヶ月なので、まだまだ新米看護師ながら、いろいろな経験をされているようで、少しせましかったです。学生時代には一度も上がったことがなかった学校の屋上に行きパチリ。ご協力ありがとうございました。今後のご活躍を期待しています。

### 掲載記事募集

この「HIMEKAN」に掲載する記事を募集しています。  
卒業生のみんなにお知らせしたいこと、伝えたいこと、  
がんばっていること等なんでもかまいません。  
様式は問いません。掲載内容と名前、住所、連絡先を記入  
して、学校まで送付してください。  
もちろん、持ち込みもOKです。

		看護学科 (第1看護学科)		看護学科 (第2看護学科)		合計
年目	H	新卒	既卒	新卒	既卒	
1年目	H18.3	37		39		76
2年目	H19.3	33	4	48	0	85
3年目	H20.3	35	4	36	0	75
4年目	H21.3	34	2	37	3	76
5年目	H22.3	34	0	36	0	70
6年目	H23.3	43	1	30	3	77
7年目	H24.3	40	0	38	1	79
8年目	H25.3	74	1		1	76
9年目	H26.3	77	2			79
10年目	H27.3	67	3			70
合 計		474	17	264	8	763

開校から10年、本校から763名の学生が看護師として医療の現場で活躍しています。今後も多くの看護師を輩出できるよう教職員一同努力していきます。卒業生のみな様のご協力よろしくお願いします。

### ● 編集後記 ●

開校から10年が過ぎ、セレモニーを華やかに開催し、記念誌を発刊することができました。記念誌は図書室にも置いていますので、来校の折はぜひご覧ください。これからも本校へのご支援ご協力よろしくお願いします。

平成27年7月



●●発刊元●●

姫路市医師会看護専門学校  
学校事務課

Tel 670-0074  
姫路市御立西五丁目6番22号  
Tel 079-298-1241(代)  
Fax 079-298-6876